

参加者募集のお知らせ!

ピアカウンセリング ~障害当事者による相談会~

- 視覚障害者対象 毎月第1土曜日 午前10時~午前11時30分
聴覚障害者対象 毎月第2日曜日 午前9時~午前10時30分
肢体不自由者対象 毎月第2金曜日 午後1時30分~午後3時



※場所は熊谷市立障害福祉会館(熊谷市宮町2-65)です。
※聴覚障害者対象のピアカウンセリングは、平成24年12月より開始時間が午前9時からに変更となりました。

音楽療法 ~身体障害者、知的障害者対象~



- 身体障害者対象 毎月第3水曜日の午後2時~午後3時
知的障害者対象 毎月第4日曜日の午後2時~午後3時

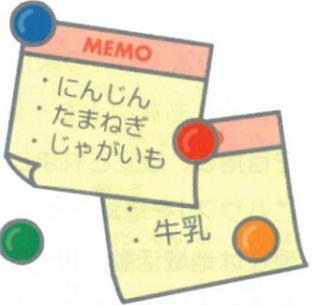
※場所は荒川公民館(熊谷市宮前町1-24-1)です。

料理教室 ~身体障害者、知的障害者対象~

- 身体障害者対象 3月24日(日) 午前11時~午後3時

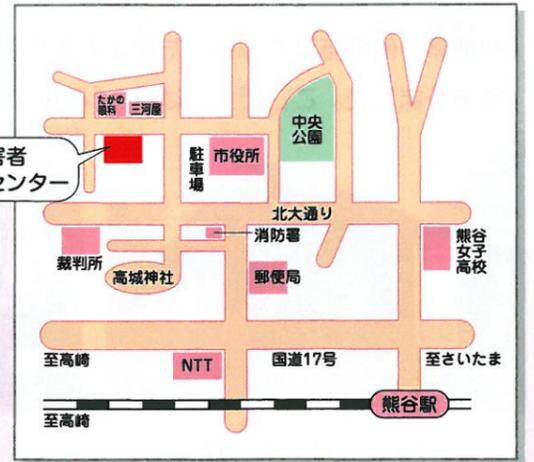
※場所は勤労青少年ホーム(熊谷市石原1407-1)です。

◆内容・参加に関することは下記の連絡先までお問い合わせ下さい。



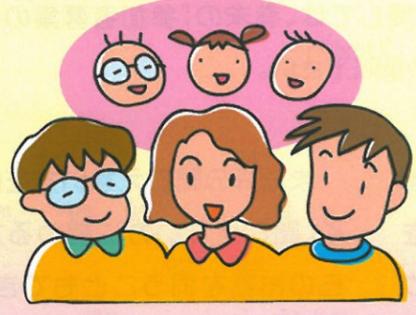
熊谷市障害者相談支援センター

相談受付 9時~17時
休業日 毎週火曜日・祝日・振替休日
所在地 〒360-0041 熊谷市宮町2-65
電話 048-501-0439
FAX 048-578-4026



くまがやポ通信

発行元 熊谷市障害者相談支援センター
〒360-0041
熊谷市宮町2-65(熊谷市立障害福祉会館内2階)
電話 048-501-0439 FAX 048-578-4026
E-mail kuma-syougai-soudan@comet.ocn.ne.jp
URL http://www18.ocn.ne.jp/~kumagaya/



支給決定プロセスの見直し等改正

平成24年4月より、障害者自立支援法の一部が改正(平成25年4月より障害者総合支援法)となり、相談支援の拡充が図られました。その中の一つに、障害福祉サービスの支給決定プロセスの見直しがあります。
これまでの、障害福祉サービスの利用を希望する場合には、市町村に申請の上、障害程度区分の認定を受け、必要に応じたサービスの支給決定がなされ、実際のサービスの利用に至るといった流れでした。
しかし今回の改正により、下の図にあるように、支給決定の前に「サービス等利用計画案」の提出が必要となり、その後は、サービス利用後の状況確認や計画の見直し(モニタリング)を行う、といったケアマネジメントの流れが導入されることになりました。
こうした一連の支援を「計画相談支援」と言い、市町村より指定を受けた相談支援事業所にて実施すること

となりました。
また、障害児においても、新たに児童福祉法に基づく「障害児相談支援」が、同様に実施されることとなりました。
現在、熊谷市では、下記にある3ヶ所の相談支援事業所にて対応しています(それぞれの事業所にて主たる対象者が異なりますので、お問い合わせ下さい)。
なお今後、こうした計画相談支援等を行う事業所が増えていくものと見込まれます。

- 問い合わせ先
地域生活支援センター向陽 ☎048-599-2020
福祉医療センター太陽の園 ☎0493-39-2851
熊谷市障害者相談支援センター ☎048-501-0439



「熊谷ふれあい広場」開催

10月22日(土)熊谷スポーツ文化公園(熊谷ドーム東側)にて、障害者や高齢者との交流、心豊かな地域社会作りを目的とした「ふれあい広場」が開催され

日は、たくさんの市民の方で賑わいを見せていました。
(主催:熊谷市・熊谷市社会福祉協議会)

ピアカウンセリングとは？

当センターでは、毎月、障害当事者の方による相談「ピアカウンセリング」を実施しています。同じ悩みや経験を持つピアカウンセラーが、対等な立場で相談者の話をお聞きし、悩みや不安の

軽減や、必要なアドバイスを行うものです。今回は、ピアカウンセリングを担当している3名のピアカウンセラーをご紹介します。時間や場所に関しては、巻末の「参加者募集のお知らせ！」をご参照下さい。



いわたけいこし 岩田恵子氏

初めまして。岩田恵子と申します。熊谷市ろう者協会より推薦を受けて、聴覚障害担当のピアカウンセリングを担当しております。手話の分からない方には筆談で応じたり、手話通訳者同席でお話を伺います。

また耳の聞こえない方だけでなく、聞こえない方に関わる方々からのお話を伺うこともできます。会場に来られない方のために訪問もできます。気楽にご連絡下さい。お待ちしております。

こんにちは。岡田ひろみと申します。1963年3月生まれ。血液型はAB型です。網膜の病気で視力を失い、現在全盲です。段々見えなくなってゆくと不安と苦しみの日々もありましたが過去形になったようです。と言っても目が見えるようになったわけではありません。現在

同じような苦しみの中にいる人もそこから抜け出せる日が必ず来るということをお伝えしたい。引っぱるのではなく、押すのでもなく、心を寄せるだけ。それでもきっと未来に目が向くと思うから。外出の困難さは十分承知しています。私から会いに行きます。必要ならはご一報ください。



おかだひろみ氏



たかはしみかし 高橋美香氏

身体障害のある方を対象にピア・カウンセラーをやらせていただいております。自立生活センター遊TOピアの高橋美香と申します。ピア・カウンセリングのピアとは仲間という意味です。ピア・カウンセリングでは、みなさんの悩みや心の傷についてカウンセラーが話を伺います。ピア・カウンセリングを通して

自分自身を見つめ、今よりもっと自分を好きになり、自信を取り戻すことができます。私も先輩のピア・カウンセラーにたくさん話を聞いていただき未来をみる事ができました。どんな小さな悩みでも大丈夫です!! 「誰かに話をきいてほしいな」と思っている方、ぜひ一度ピア・カウンセリングへお越しください。

福祉医療センター太陽の園

「福祉医療センター太陽の園」は、平成元年、「重症心身障害児施設太陽の園」として開設されました。現在は新体系に移行。医療型障害児入所施設、通所や相談支援を担う児童発達支援センター、埼玉県の事業である中核発達支援センターなど、主として重症心身障害児(者)の方への療育や支援に関し、多岐に渡る事業展開をされています。福祉医療センター太陽の園では、医療スタッフと介護スタッフとの密接な連携により、医学的・管理のもと、家庭的な雰囲気の中での療育がな



プレイルーム



相談室内



福祉医療センター太陽の園 外観

れています。さらにこうした施設の持つ機能や役割を、在宅支援や地域社会に広げていくことも目指しているとのことです。今後の展開としては、まずは施設を利用される方の生活の質の向上や、健康・安全に努めることを基盤とし、中核発達支援センターや相談支援など在宅支援の充実も図っていきたいとお話でした。

◆お問い合わせ先

福祉医療センター太陽の園
熊谷市津田1855-1
TEL 0493-39-2851

「NPO法人おにの家」は、昭和62年、「ハンディのある人もない人も一緒に働ける仕事場づくり」を目指し、設立されました。平成8年には「おにっこハウス」を地域デイケア施設としてオープン。現在は地域活動支援センターに移行し、5名の方が通所されている他、みそ作りや養鶏など幅広い事業展開をされています。

おにっこハウスでは、地元の食材を使ったランチなどが提供されており、店内には、手作りみそや地卵、他の施設で作られた製品の販売スペースもありました。ここでもやはり、「ともに働く」と



おにっこハウス 外観



店内の様子



本格的なみそ作り

おにっこハウス

意識を大切にしているとのことです。今後の展開としては、さらに地域に根ざし、多くの方に利用してもらえる場所としていきたいとお話でした。

◆お問い合わせ先

おにっこハウス
熊谷市板井1630-7
TEL 048-536-1344